



定例会初日、議案の提案説明をする中野市長

蓮田市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例など 23議案を同意・可決・認定

平成30年9月定例会は、去る8月28日から9月27日までの31日間の会期で開かれました。

今定例会では、初日に市長提出議案として「平成30年度蓮田市一般会計補正予算(第1号)」「平成29年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について」など23議案が上程され、いずれも同意・可決・認定しました。

市長提出議案

議案第54号

蓮田市公平委員会委員の選任について
蓮田市公平委員会委員の中野諭氏の任期が満了となるため、同氏を再任することについて、同意を求められたものです。

なかの 諭 氏 / 65歳

議案第55号 蓮田市長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法の

一部改正に伴う改正

改正の主な内容は、条例の名称を「蓮田市長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例」から「蓮田市議会議員及び蓮田市長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例」に改めるとともに、選挙運動用ピラの作成の公営等に係る規定を改め、市長選挙同様、蓮田市議会議員選挙運動用ピラについて、候補者一人につき、選挙管理委員会に届け出た2種類以内のピラ4,000枚を上限に、公費負担とするものです。

中央公民館関山分館の

改修に伴う改正

改正の主な内容は、中央公民館関山分館の位置を、地番表示から住居表示へ改めるとともに、公民館の日曜日及び休日の開館時間の変更、及び中央公民館関山分館の使用料に、「小会議室C」及び金額を追加するものです。

議案第56号 蓮田市公民館設置及び管理条例の一部を改正する条例

施行日は平成31年3月1日とし、施行日以後その期日を告示される選挙から適用となります。

施行日は、平成31年3月1日です。

議案第57号 蓮田市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例

埼玉県重度心身障害者医療費支給事業補助金交付要綱の一部改正に伴う改正

改正の主な内容は、蓮田市重度心身障害者医療費の助成にかかる要件に、所得制限の規定を追加。県と同様に、国の特別障害者手当の所得基準に準拠するものとし、当該所得の範囲は、対象者のみの所得とするものです。

施行日は平成31年1月1日です。ただし、この条例の施行の際、現に受給者証の交付を受けている場合、当該所得制限にかかるとの規定は、次回の一斉更新時である平成34年10月1日から施行となります。

反対討論

障がい者の医療費負担増に反対

内容は、重度心身障害者医療費助成に所得制限の規定を設けるといふもの。所得制限基準は、360万4000円である。所得制限を設けることが、何故「負担の公平



性」なのか。そもそもこの制度は、障害者の方の医療費負担が大変重いことから、経済的負担軽減のために実施されたものである。今回の所得制限の導入は、障害者の医療費負担が重くなっている中、さらに追い打ちをかけるものであり、日本共産党は反対する。

議案第58号 平成30年度蓮田市一般会計補正予算(第1号)

子どもの貧困対策計画を策定するための実態調査費の計上など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7億1650万円を追加し、予算総額を184億450万円とするものです。主なものとして、子育て分野では、子

どもの貧困対策について地域の状況に合わせた計画を策定するための実態調査費、児童扶養手当の全部支給の所得限度額の引き上げに伴う支給額の増額に要する経費を計上。

教育分野では、小学校のブロック塀の調査点検を行うための費用を計上。更に、市民生活に直結する基盤整備事業として、舗装道路の補修、生活道路整備事業や、河川・排水路の浚渫事業等の経費を計上。

議案第59号 平成30年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

国民健康保険事業費納付金額の決定に伴う所要額の補正など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ

5億5669万円を追加し、予算総額を69億9066万6000円とするものです。

主なものについては、平成30年度国民健康保険事業費納付金額が決定したため、所要額を補正。

また平成29年度決算に伴い、保険給付費支払基金への積み立て、平成29年度の保険給付費確定に伴う精算返還金など。

議案第60号 平成30年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

広域連合への保険料等の納付金の増額など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ489万7000円を追加し、予算総額

市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は25件で、次のとおりです。

- 1 平成30年7月豪雨被災自治体に対する支援状況について
- 2 平成29年度工事並びに委託業務の入札結果について
- 3 第7回蓮田マラソンについて
- 4 第39回九都県市合同防災訓練・埼玉県会場の開催について
- 5 東日本大震災関連の取り組み状況について
- 6 第29回はすだ市民まつりについて
- 7 「はすだ特産品フェア in 蓮田SA2018」について
- 8 第10回雅楽谷の森フェスティバルの開催について
- 9 自殺予防及び特定健診・がん検診街頭キャンペーンについて
- 10 第23回やさしさいきいきフェスティバルの開催について
- 11 在宅医療推進フォーラムの開催について
- 12 地下鉄7号線建設誘致に向けた取り組み状況について
- 13 蓮田駅東口から総合市民体育館パルシー及び総合文化会館ハストピアまでのシャトルバス運行について
- 14 蓮田駅ホームの内方線付き点状ブロックの設置について
- 15 蓮田駅西口再開発事業の進捗状況について
- 16 蓮田市・松川町小学生交流事業について
- 17 蓮田市の未来を語る子ども議会について
- 18 中学生国際親善訪問団派遣事業について
- 19 中学校部活動における関東大会・全国大会への出場について
- 20 ALT(外国語指導助手)の交代について
- 21 東保育園改築工事の進捗状況について
- 22 国指定史跡 黒浜貝塚第4期整備工事について
- 23 市民体育祭の開催について
- 24 第30回埼玉県消防操法大会について
- 25 各部の主な事業の進捗状況について

を9億1819万5000円とするもので
す。

主なものについては、後期高齢者医療広
域連合への保険料等の納付金の増額。諸支
出金の一般会計繰入金精算に伴う一般会計
繰出金の増額など。

反対討論 高齢者保険料の軽減廃止に つながるシステム改修費に 反対

反対理由は、後期高齢者医療保険料軽
減特例対応システム改修に対してであ
る。

後期高齢者医療制度は、国民の強い反対
の中スタートし、国は均等割の軽減措置を
設けた。

しかし、国はこの軽減を平成28年度ま
で9割軽減だったものを、29年度が7割に
30年度が5割軽減と段階的に減らした。さ
らに、31年度からは軽減そのものを2年
に限るとする、そのためのシステム改修費
の計上である。

よって、日本共産党は議案第60号に反対
する。

議案第61号 平成30年度蓮田市介護保 険特別会計補正予算(第1号)

前年度決算に伴う介護保険給付 費準備基金への積み立てなど

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞ
れ2億5526万5000円を追加し、予
算総額を49億6844万9000円とする
ものです。

主なものについては、総務管理費の減額

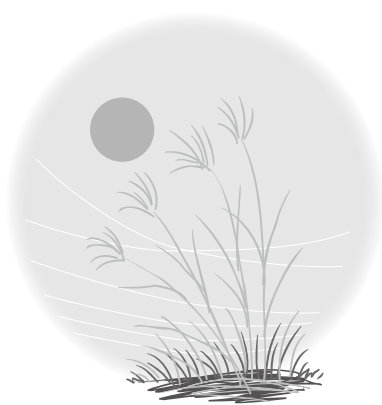
及び介護認定審査会費の増額、平成29年度
決算に伴う介護保険給付費準備基金への積
み立て、平成29年度介護給付費等の確定に
伴う精算返還金及び一般会計への繰出金な
ど。

議案第62号 平成30年度蓮田市下水道 事業特別会計補正予算(第1号)

汚水管渠調査や維持管理に 伴う工事費の増額など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞ
れ6721万3000円を追加し、予算総
額を13億5902万4000円とするもの
です。

主なものについては、西城・西新宿地
区汚水管渠調査及び補修業務委託や維
持管理に伴う工事費の増額。汚水管渠築
造に伴う道路舗装本復旧工事費の増額
など。



議案第65号 平成30年度蓮田都市計画 事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事 業特別会計補正予算(第1号)

事業費の工事請負費及び 委託料の増額など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それ
ぞれ1551万円を追加し、予算総額を
6億4214万2000円とするもので
す。

主なものについては、事業費の工事請負
費及び委託料の増額など。

議会の傍聴ができます

市議会の本会議は、一般に公開
されていて、傍聴することができます。
詳しくは議会事務局までお
問い合わせください。

車いすでの傍聴ができます

市議会の議場
は、車いす用の傍
聴スペースが用意
してあります。

手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳
者を希望されるか
たは、事前に議会
事務局までご連絡
ください。



ホームページで
会議録が閲覧
できます

<http://www.city.hasuda.saitama.jp/>

議案の審議内容や一般質問など
を詳しくお知りになりたいかた
は、市議会会議録がホームページ
でご覧いただけます。

これまで市役所などの公共施設
に備えてあった会議録は、今までと
同様に次の施設でご覧になれます。

- 市役所行政資料コーナー
- コミュニティセンター
- 農業者トレーニングセンター
- 図書館
- 中央公民館及び関山分館

※関山分館は耐震補強を含む全館
改修工事のため閉館中です。



建替工事が完了した中央保育園

平成 29 年度

決算審査の概要

今定例会では、平成29年度決算認定議案10件の審査を各常任委員会に付託して行いました。予算の執行が法令に基づいて、合理的・能率的・効果的に執行されたか、また、公共の福祉向上に寄与したかなどを主眼に審査し、来年度予算編成に向けて、次のとおり指摘・要望いたしました。

〔指摘・要望事項〕

総務委員会

- ① 非常勤職員の待遇改善を図ること。
- ② 納税相談では実態をよく把握し、必要に応じて生活保護などにつなげるなど庁内の連携を図ること。
- ③ 東日本大震災福島原発事故による東京電力に対する原発事故賠償金は、引き続き請求していくこと。
- ④ 災害時用トイレは、災害時の設置場所等に配慮し、高齢者や車いす利用の方も使いやすいようにすること。
- ⑤ 選挙執行時の監査業務と選挙事務兼任による実質人員減については、対策を要望す。
- ⑥ 電子申請の普及については、個人情報等の取り扱いに注意すること。
- ⑦ 事務的なミスにより発生した、滞納延滞金9万9800円については、二度このようなことがないようにつなげること。

民生文教委員会

- ① 中学生国際親善訪問団派遣事業について

は、要保護・準要保護家庭に対する自己負担の軽減を今後も続けること。

② 保育園の待機児童解消のため、引き続き努力すること。

③ 学童保育所は、公営が基本であるという考えを堅持すること。

建設経済委員会

- ④ 総合文化会館ハストピアのフロントサイン・スポット改修工事については、当初の設計に問題があったと考えられる。開館して間もない期間で改修をしなければならぬのは、誠に遺憾であり、今後このようなことがないようにすること。
 - ⑤ 総合文化会館ハストピアの暖房便座設置工事について、当初、洋式便座を暖房にしておらず、開館して間もない期間で26基分の暖房便座設置工事となったものである。
- 今後、公共施設の建設等に際しては市民要望をきちんと取り入れること。
- ① 公園の遊具は、利用する子ども命にかかわることもあるため、定期的に点検を行うとともに、撤去した場合は、要望に応じ速やかに設置すること。また、公園

- の砂場は、衛生的で安心して利用できるよう、定期的に清掃・洗浄をすること。
- ② 公共の広場や道路の除草は、景観や安全面からも、必要な予算を講じ、適宜実施すること。
- ③ 生活道路の改修等の工事については、繰り越しが多く見受けられるため、できる限り年度内に完了させること。
- ④ 各種団体への補助金については、事業費補助の原則を踏まえ、事業の目的を再確認すること。
- ⑤ 水道事業については、有収率の向上を図ること。

議案第67号 平成29年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について

反対討論

市民の暮らしや命を守るために税金を使うべき

反対理由として、①特定団体の人権問題各種研修会に公費支出をすべきでない②保育士の6割以上が臨時である。正規保育士を増やすべき③学童指導員不足を理由とした民間人材派遣は、やめるべき④学校管理備品の充足率は小学校で70・8%。中学校で43・6%と低い。教育現場の要望にこたえるべき⑤道路改良率は県内平均の53・9%と比べて、蓮田市は39・4%と低い。改善すべきである。

以上の点などにより日本共産党は反対する。



議案第68号 平成29年度蓮田市国民健康
保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論
基金の活用と繰入金金の増額を

蓮田市の一人当たりの国保税は10万000円、99円で県内63市町村中5番目の高さである。一方、一人当たりの一般会計からの法定外繰入金金は、県内市町村の平均9167円に対し、蓮田市は67222円で県内39番目の低額繰入金金である。

国保は、自営業者や無職の人などが加入し、国民皆保険制度を下支えする公的医療制度である。基金の活用と、法定外繰入金金の増額で国保税の引き下げを求め、日本共産党は反対する。

議案第69号 平成29年度蓮田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論
軽減措置縮小に反対

平成29年度から一定の所得以下の方の所得割額や、被用者保険の被扶養者であった方に対する均等割額の軽減措置が段階的に縮小・廃止されることになった。

後期高齢者医療制度の問題は、75歳以上の高齢者を国保や健保から引き離して、75歳以上だけの保険制度をつくったことである。収入が少ない一方で、医療費がかさむ後期高齢者の独立保険は基盤の極めて脆弱な仕組みである。日本共産党は、保険料が上がり続けるこの制度に反対し、本議案に反対する。

議案第70号 平成29年度蓮田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論
高額介護サービス費の基準引き上げに反対

平成29年8月から高額介護サービス費の基準が変わった。世帯のどなたかが市民税を課税されている方の負担の上限が、月額3万7200円から月額4万4400円に引き上げられた。

安倍自公政権により社会保障の大改悪が次々と続いている。社会保障審議会では介護保険料の支払い年齢を現在の40歳から引き下げる検討がされている。介護保険料の負担増、利用料の負担増によって必要な介護を受けられない問題が発生することは明らかであり、日本共産党は反対する。

議案第76号 平成29年度蓮田市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について

反対討論
一般家庭への負担が重い水道料金の値上げに反対

反対の理由は、平成29年10月からの水道料金の値上げに対してである。この水道料金の値上げにより28年度比で、使用料金全体では6.5%増に対して、一般用は7.4%増、工場その他は2.2%増と、一般家庭への料金負担が重くなっている。また、有収率は86・1%で、過去5年間で最低となっており、有収率をあげることが求められる。よって日本共産党は、議案第76号に反対する。

請願・陳情はこのように



〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に関する
請願書

紹介議員(署名または記名押印)

〇 〇 〇 〇 〇 〇

市民のみなさんが市政などについて、直接市議会に要望できる制度が「請願」です。

提出された請願は、内容によってそれぞれ担当の常任委員会にゆだねられ、慎重に審査が行われます。

委員長は、この審査の結果を議長に報告します。

本会議では、審査結果をもとに、質疑や討論を行い、採択か不採択かの決定をします。この結果については、請願を提出した代表者に通知をします。

『提出できる人』

請願は、だれでも提出できます。蓮田市以外のかた、外国人、未成年者、あるいはPTA等の法人でない団体でも提出できます。

『提出の時期』

各定例会が開かれる8日前までに議会事務局(市役所3階)へ提出してください。右図の用紙も用

件名
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

要旨

地方自治法第百二十四条の規定により、右のとおり請願書を提出します。

平成 年 月 日

請願者(法人の場合はその名称及び代表者の氏名)

住所

氏名 〇 〇 〇 〇 〇 〇

ほかに

蓮田市議会議長

〇 〇 〇 〇 〇 〇 様

意してあります。

『紹介議員』

請願には1人以上の紹介が必要ですが、(紹介議員の署名または記名押印を受けてください。)

『請願書の書き方』

書式に決まりはありませんが、右図を参考にしてください。

①内容はわかりやすく。

②道路・下水の整備などは、略図を付け場所を明記してください。

③署名欄には住所・氏名を記載し、押印してください。

※請願者の住所・氏名は、一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。

『陳情書の取り扱い』

陳情書の様式、提出先などは請願と同じですが、議員の紹介は必要ありません。

なお、陳情書の本会議での取り扱いは、議場配布のみとなります。